

マルコ 8:34 「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従ってきなさい。」

昨年、遠藤周作氏の小説『沈黙』が映画化され、話題になりました。これは江戸時代初期にあった実話のもとになっていて、キリシタン禁教の中でどのようなことが起こっていたのかということをお話しています。

その舞台となった五島列島、そこは今でもキリシタンの信仰が息づいている祈りの島とも呼ばれる場所です。映画が話題になった影響はもちろんあるとは思いますが、最近ではNHKなども特集を組んで番組を放映しています。

日本には、命を懸けた宣教師たちによって福音が伝えられました。そしてその福音を受けた者たちは、命を懸けてそれを守り通し、次世代へと伝えていきました。日本を愛し、日本の救いのために祈った人たちから、私たちはそのバトンをしっかりと受け取り、次へと渡していく役目が与えられているのではないのでしょうか。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

世界遺産候補地となっている美しい五島列島には、多くの人たちが観光に訪れます。



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2017年8月27日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ16:15

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

